

1. 中期目標・中期計画への平成20年度の対応状況

中期目標	対応
<p>I. 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1. 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(4) 学生への支援に関する目標を達成するための措置</p> <p>①修学、生活、就職等全般にわたって、教員、カウンセラー及び専門職員による学生支援体制を整備する。</p> <p>【年度計画】精神科又は診療内科の医師を採用し、精神疾患の予防、医療相談体制の充実を図る。</p> <p>【年度計画】保健管理センターカウンセラーと担任教員の連絡会を開催し、学生相談・支援のための情報共有を図る。</p> <p>【年度計画】新規ピアサポーターの養成研修を行い、ピアサポート体制の充実を図る。</p> <p>③不登校学生等の相談・支援体制を整備する。</p> <p>【年度計画】平成20年度版「クラス担任教員ハンドブック」の作成に協力し、学生指導の充実を図る。また、休学中の学生へのアンケートを継続してデータの蓄積・分析を行い、休・退学等の削減方策を検討する。</p> <p>2) 生活相談、就職支援等に関する具体的方策</p> <p>②保健管理センターと医療機関との連携を強化し、積極的な心身の健康づくり、疾病やけがの応急処置等の支援体制の充実を図るとともに、様々な健康講座を開催し、健康的な生活習慣を学ぶ機会を提供する。</p> <p>【年度計画】保健管理センターと医療機関との連携をさらに強化し、疾病やケガの応急処置等の支援体制の充実を図るとともに、健康クラブとして太極拳教室、バランスボール教室、リラクスマッサージ教室、救急処置教室等を開催し健康的な生活習慣を学ぶ機会を提供する。</p> <p>2. 研究に関する目標</p> <p>(2) 研究実施体制等の整備に関する目標</p> <p>岩手・青森両県にまたがる廃棄物不法投棄サイトの環境修復・再生事業等の地域課題を研究する。</p> <p>3. その他の目標を達成するための措置</p> <p>(1) 社会との連携、国際交流等に関する目標を達成するための措置</p> <p>1) 地域社会等との連携・協力、社会サービス等に係る具体的方策</p> <p>⑦地域の公的機関の委員会・審議会等の委員に教員を積極的に参画させる</p> <p>【年度計画】要請があった場合には、引き続き積極的に参画させる。</p>	<p>・教員選考委員会を立ち上げ、公募の結果、心療内科医師を平成20年11月付けで採用した。</p> <p>・担任教員と保健管理センター教員との連絡会を開催した。</p> <p>・ピアサポーターの養成と支援を行った。</p> <p>・「クラス担任教員ハンドブック」の改訂版を作成し配布した。</p> <p>・岩手医大病院、県立中央病院をはじめ、大学周辺の医療機関との連携を深めた。</p> <p>・「健康クラブ」では太極拳に加えて、新たにリラクスマッサージ教室を開設し、ストレス解消の機会を提供した。また、太極拳教室では学生や地域住民が指導者として参加する機会を設けた。救急処置の講習も随時行なっている。健康クラブではさらに救急処置を学ぶ健康セミナーを開設し、教職員・学生が定期的に健康づくりができる機会を提供した。</p> <p>・センター長が岩手県環境審議会の青森県境産業廃棄物不法投棄対策特別部会長に就任、現場視察等を行なった。</p> <p>・センター長が岩手県開発審査会会長、岩手県環境審議会委員、健康いわて21プラン分析・評価専門委員会座長などとして積極的に参画した。看護スタッフも市町村の介護認定委員等として参画している。</p>

中期目標	対応
<p>II. 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>3 教職員の人事の適正化に関する目標を達成するための措置</p> <p>2) 柔軟で多様な採用制度に関する具体的方策</p> <p>③教育研究実績を判断基準として、論文実績数のみにとられない多様な選考を実施する。</p> <p>【年度計画】 教員選考にあたって、総合的な判断を行う。</p> <p>(1) 業務運営の改善及び効率化</p> <p>4. 事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置</p> <p>2) 業務のアウトソーシング等に関する具体的方策</p> <p>【年度計画】 健康診断およびそのデータ入力業務の一部をアウトソーシングする。</p> <p>②事務処理の電子化を推進し、事務処理方法の見直し及び事務連絡方法のネットワーク化の実施等により、事務の簡素化・合理化に努める。</p> <p>【年度計画】 健康診断データの電子化を進める。健康情報をドキュワークスなどによって大学構成員に提供する。</p>	<p>・ 准教授採用にあたって、内科臨床経験等、総合的な判断基準をもって行った。</p> <p>・ 健康診断およびそのデータ入力業務の一部をアウトソーシングした。</p> <p>・ 電子掲示板を用いて保健管理センターからのお知らせを随時全学に流した。</p>
<p>III. 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2. 経費の抑制に関する目標を達成するための措置</p> <p>1) 管理的経費の抑制に関する具体的方策</p> <p>①省エネ・省資源意識を涵養し、毎年度1%の経費の節減を図る。</p> <p>【年度計画】 19年度に引き続き、啓発ポスター等の掲示を行う。</p>	<p>・ ポスターによる省エネ協力要請を行なった。</p>
<p>V. その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2. 安全管理に関する目標を達成するための措置</p> <p>1) 学生等の安全確保に関する具体的方策</p> <p>①定期的に安全教育を行う。</p> <p>【年度計画】 AED講習会、寒剤の安全な取扱いに関する講習会を開催するなど定期的に安全教育を実施する。</p> <p>④社会の趨勢と学内関係者の健康と教育の観点から学内禁煙化を促進する</p> <p>【年度計画】 引き続き禁煙支援を行うとともに、ポスターや講義・講演などで啓発を行う。</p>	<p>・ 安全衛生管理室と共同で職員対象のAED講習会を定期開催した他、学生にはサークル等に宣伝し、その要請を受けてAED講習会を適宜実施した。</p> <p>・ 引き続き、学生・職員を対象としたアンケート調査により、喫煙状況や完全禁煙化への意識の確認を行なった。</p> <p>・ 禁煙支援技術の向上を図りながら、禁煙希望者への支援を行なった。</p> <p>・ 世界禁煙デーや禁煙週間に学生の参加を得ながらポスター掲示やポイ捨てされた吸殻の掃除等を行なった。</p>

2. 保健委員会

委員会名簿

区 分	氏 名	所 属 部 局 等
委 員 長	倉 田 裕	理事（財務・労務）
委 員	立 身 政 信	保健管理センター長
〃	浅 沼 道 成	人文社会科学部
〃	佐 藤 正 恵	人文社会科学部
〃	我 妻 則 明	教育学部
〃	山 下 芳 男	教育学部
〃	大川井 宏 明	工学部
〃	晴 山 巧	工学部
〃	津 田 修 冶	農学部
〃	平 野 紀 夫	農学部
〃	松 井 照 雄	学務部長

3. 保健管理センター運営委員会

1) 委員会名簿

区 分	氏 名	所 属 部 局 等
委 員 長	立 身 政 信	保健管理センター長
委 員	早 坂 浩 志	保健管理センター
〃	山 口 浩	人文社会科学部
〃	浅 沼 道 成	人文社会科学部
〃	山 下 芳 男	教育学部
〃	鎌 田 安 久	教育学部
〃	藤 原 民 也	工学部
〃	一ノ瀬 充 行	工学部
〃	安 田 準	農学部
〃	佐 藤 繁	農学部
〃	松 井 照 雄	学務部長

2) 開催記録

第1回保健管理センター運営委員会（メール会議）

回答期限開催日時：平成20年8月12日（火）

審議事項

保健管理センター専任教員の採用予定日変更について

第1回保健管理センター運営委員会

開催日時：平成21年2月16日（月） 11:00～

場所：学生センター会議室

議題：1. 平成19年度決算及び平成20年度予算配分について
2. 平成21年度学生定期健康診断日程（案）及び検査項目について
3. 平成20年度学生特殊健康診断日程（案）について
4. その他

報告：1. 平成19年度健康相談利用状況について
2. 平成19年度学生相談利用状況について
3. 平成20年度年度計画の進捗状況について
4. 平成20年度学生定期健康診断受診状況について
5. 平成20年度学生特殊健康診断の実施状況について
6. その他

4. 学内委員会所属状況

○立身政信：学系長会議 全学施設系会議 放射線安全委員会 遺伝子組換え生物等安全委員会
バイオセーフティ委員会 動物実験委員会 人体及びヒト試料研究倫理審査委員会
毒物等管理委員会 安全衛生委員会 財務委員会
保健委員会 保健管理センター運営委員会

○早坂浩志：全学施設系会議 ハラスメント等防止委員会 保健管理センター運営委員会

○新沼志津子：全学施設系会議 人体及びヒト試料研究倫理審査委員会 保健管理センター運営委員会

5. 学会・研修会等出席状況

開催月日	件名	出席者名	会場
4 / 5	ヘルスプロモーション学習会	立身政信 佐藤加代子 長沼敦子	岩手大学「インシーズン」
5 / 15～17	日本学生相談学会第26回大会	早坂浩志	石川県文教会館
6 / 28	ヘルスプロモーション学習会	立身政信 佐藤加代子 長沼敦子 阿部智子	岩手大学学生センター会議室
7 / 8	保健師スキルアップ研修 ～行動変容につながる健康支援～	長沼敦子	岩手県看護研修センター
7 / 17・ 18・29	平成20年度特定健診・特定保健指導従事者研修会 (一定の研修)	阿部智子	岩手県環境保健研究センター
7 / 24・25	第46回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会	立身政信 早坂浩志 佐藤加代子 阿部智子	仙台国際センター
9 / 4～7	日本心理臨床学会第27回大会	早坂浩志	つくば国際会議場
9 / 13	第56回東北学校保健学会	立身政信	宮城教育大学2号館2階教室
10 / 18	ヘルスプロモーション学習会	立身政信 佐藤加代子 長沼敦子	岩手大学学生センター会議室
10 / 29～30	第46回全国大学保健管理研究集会	立身政信 長沼敦子	京都テルサ
11 / 30～ 12 / 2	第46回全国学生相談研修会	早坂浩志	東京国際フォーラム
12 / 4	平成20年度学校保健連絡会議	阿部智子	岩手県歯科医師会館
12 / 9	「働く人の自殺予防に関する研修会」 「職場におけるメンタルヘルス対策に関する研修会」	新沼志津子 阿部智子 普入一恵	ホテルメトロポリタン盛岡
12 / 20	ヘルスプロモーション学習会	立身政信 佐藤加代子 長沼敦子 阿部智子	岩手大学学生センター会議室
1 / 20	平成20年度学生支援合同フォーラム 「第42回全国学生相談研究会議」	早坂浩志	東京国際交流プラザ平成
2 / 10	「県民みんなで支える地域医療シンポジウム ～みんなの力を 医療の力に！」	新沼志津子 阿部智子	盛岡市民文化ホール
2 / 28	第20回岩手公衆衛生学会学術集会	立身政信 長沼敦子 阿部智子	岩手医師会館 4階ホール
3 / 6	看護分科会幹事会	佐藤加代子	東北文化学園大学会議室
3 / 18～19	第10回フィジカルヘルスフォーラム	立身政信 新沼志津子	名古屋大学
3 / 26	平成20年度エイズ講演会	阿部智子	いわて県民情報交流センター 「アイーナ」

6. 保健管理センター職員名簿

職 名	所属部局等	備 考
センター長・教授	立身政信	産業医
准 教 授	早坂浩志	カウンセラー
准 教 授	新沼志津子	医師（11月～）
看 護 師	佐藤加代子	
保 健 師	長沼敦子	
保 健 師	阿部智子	
安全衛生管理室主任	高橋和恵	専任衛生管理者（4月～9月）
安全衛生管理室主任	普入一恵	専任衛生管理者（10月～3月）
カウンセラー（非）	立原聖子	
カウンセラー（兼）	佐藤正恵	人文社会科学部